

令和7年度地域公共交通確保維持改善事業（地域間幹線系統確保維持事業）に係る事業評価

- 1 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（地域公共交通計画等に基づく事業）（別添1）
 - ・株式会社井笠バスカンパニー
 - ・下津井電鉄株式会社
 - ・中鉄バス株式会社
 - ・中鉄北部バス株式会社
 - ・備北バス株式会社
 - ・両備ホールディングス株式会社
 - ・琴参バス株式会社
- 2 事業実施と地域公共交通計画等との関連について（別添1－2）
- 3 地域公共交通計画（地域間幹線系統）の概要（別添3）

色づけをしている項目については、
色づけ箇所が当協議会の該当部分

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画等に基づく事業)

令和8年1月 日

協議会名: 玉野市地域公共交通会議

評価対象事業名: 令和7年度地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
両備ホールディングス 株式会社	西大寺～西大寺駅・神崎～牛窓(牛窓南線)	・JR西日本が発行するデジタルフリーパスに参画し、牛窓地区への誘客の取り組みを実施 ・2025年3月に運賃改定を行い、収入の確保を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 輸送人員目標54,665人に対し59,254人、経常収支差額目標34,014千円に対し36,693千円(収支改善率△6.8%)と、人件費等の増大により経常収支差額は拡大したが、輸送人員目標については達成した。	JR西大寺駅で接続する鉄道のダイヤに応じた時刻設定、地域のニーズに応じた路線の設定を行う。
	岡山駅～宇野駅前／たまの病院前(小串鉾立上山坂線)	・たまの病院開業に伴い、経路変更等を実施 ・高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施 ・玉野市内の小学校等に対して、バスの乗り方教室を実施 ・2025年3月に運賃改定を行い、収入の確保を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 輸送人員目標139,525人に対し126,020人、経常収支差額目標51,601千円に対し63,659千円といずれも目標を下回るなど、人件費等の増大が収支に影響した。	利用実態に応じてダイヤの見直しと、ニーズに応じた路線の設定を行うことにより、沿線の利用者の利便の向上を図る。
	岡山駅～当新田・荘内支所～渋川三丁目(荘内渋川線)	・高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施 ・2025年3月に運賃改定を行い、収入の確保を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 輸送人員目標109,290人に対し120,311人、経常収支差額目標10,704千円に対し7,249千円(収支改善率32.95%)と、いずれも目標を達成した。	利用実態に応じた運行ダイヤの見直しを検討する。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画等に基づく事業)

令和8年1月 日

協議会名: 玉野市地域公共交通会議

評価対象事業名: 令和7年度地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
両備ホールディングス 株式会社	岡山駅～当新田～深山公園入口(深山公園線)	・高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施 ・2025年3月に運賃改定を行い、収入の確保を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 輸送人員目標77,295人に対し76,462人、経常収支差額目標21,719千円に対し、15,936千円(収支改善率27.36%)と、輸送人員は目標を下回ったが、経常収支差額は改善した。	利用実態に応じた運行ダイヤの見直しを検討する。
	岡山駅～当新田・田井～玉野市役所前(玉野市役所線)	・高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施 ・2025年3月に運賃改定を行い、収入の確保を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 輸送人員目標105,192人に対し150,374人、経常収支差額目標22,083千円に対し15,491千円(収支改善率30.55%)と、いずれも目標を達成した。	利用実態に応じた運行ダイヤの見直しを検討する。
	岡山駅～当新田・荘内支所～宇野駅前(荘内宇野駅線)	・高校の入学説明会において定期券、バス通学の案内を実施 ・2025年3月に運賃改定を行い、収入の確保を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 輸送人員目標79,810人に対し96,892人、経常収支差額目標14,251千円に対し9,753千円(収支改善率32.25%)と、いずれも目標を達成した。	利用実態に応じた運行ダイヤの見直しを検討する。
	ワンステップバス2両継続 上記5路線(牛窓南線を除く)で運行	-	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 計画通り事業は適切に実施された。	今後も計画的に車両代替を進めていく。
	ワンステップバス1両導入 上記5路線(牛窓南線を除く)で運行	-	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 計画通り事業は適切に実施された。	今後も計画的に車両代替を進めていく。

令和7年度 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標及び実績一覧

(別紙1)

No.	運行予定者	運行系統名	沿線市町村	路線維持の目的	輸送人員(人)		経常収支差額				国庫補助額(千円)	
					目標 (上回るべき値)	実績	R5実績 (千円)	目標 (千円)	R7実績 (千円)	収支改善率 (%)		
1	矢掛	矢掛	笠岡市	矢掛町及び笠岡市内、笠岡駅及び矢掛町内への通勤・通学等交通手段	51,782	65,495	37,975	37,595	46,158	△ 21.55	3,181.5	
2					株式会社井原バスカンパニー	井原・福山	井原市 福山市	井原市内住民の福山市内、福山駅への通勤・通学等及び福山市住民の通勤・通学等交通手段	44,417	53,274	27,291	27,018
3	井原	井原	井原市 笠岡市	井原市内住民の笠岡市内・笠岡駅への通勤・通学等及び笠岡市内住民の井原市内への通勤・通学等の交通手段	169,531	155,807	30,153	29,851	51,172	△ 69.71	9,601.5	
4					篠坂・福山	笠岡市 福山市	福山市への通勤・通学・通院	35,737	43,356	6,867	6,798	8,290
(4系統)					小 計	301,467	317,932	102,286	101,262	138,732		13,721
5	下津井電鉄株式会社	A-2岡山線 D-19茶屋町線	岡山市 倉敷市 岡山市 倉敷市	JR駅より離れている地区住民の岡山市中心部、倉敷市児島地区への通勤・通学・買い物等 岡山市南区興除、倉敷市茶屋町地区住民の倉敷市中心部への通院・通勤・通学・買い物等	120,814	110,941	4,545	4,499	9,141	△ 101.12	4,013.0	
6					倉敷市	105,790	103,924	5,084	5,033	8,657	△ 70.28	2,800.5
(2系統)					小 計	226,604	214,865	9,629	9,532	17,798		6,813
7	中鉄バス株式会社	(佐)リハビリ	岡山市 吉備中央町	吉備中央町住民の岡山市内高校・病院への通学・通院・買い物等	105,363	117,432	22,125	21,904	18,689	15.53	12,850.5	
(1系統)					小 計	105,363	117,432	22,125	21,904	18,689		12,850
8	中鉄北部バス株式会社	(イ)行方 (高)勝山	津山市 奈義町	津山市・奈義町住民の津山市内高校や病院への通学・通院及び買い物等	59,737	71,174	31,691	31,374	33,563	△ 5.91	4,028.0	
9			岡山市 真庭市 吉備中央町	真庭市住民の真庭市内高校への通学及び沿線住民の岡山市内病院への通院・買い物等	30,819	40,720	26,439	26,175	24,327	7.99	13,710.5	
(2系統)					小 計	90,556	111,894	58,130	57,549	57,890		17,738
10	備北バス株式会社	皆部 吉川 岡山 地頭	高梁市 真庭市	真庭市北房地域から高梁市内への通学・通勤・通院・買い物等の生活路線	13,184	14,429	18,154	17,972	20,627	△ 13.62	1,122.5	
11			吉備中央町	吉備中央町から高梁市内への通学・通勤・通院・買い物等の生活路線	33,650	38,185	17,679	17,502	18,478	△ 4.52	3,069.5	
12			高梁市 総社市 岡山市	高梁市内から総社・岡山、総社市内から岡山への通院・買い物等の生活路線	21,218	21,666	25,458	25,203	31,331	△ 23.07	5,738.0	
13			高梁市	旧川上町から高梁市内への通学・通勤・通院・買い物等の生活路線	65,924	68,465	21,409	21,195	24,052	△ 12.35	3,377.5	
(4系統)					小 計	133,976	142,745	82,700	81,872	94,488		13,307
14		76・77西大寺～西大寺駅・神崎～牛恋	岡山市 瀬戸内市	瀬戸内市牛恋地区、岡山市神崎地区から岡山市西大寺地区及び中心部への通勤・通学・通院等の必要なアクセス	54,665	59,254	34,358	34,014	36,693	△ 6.80	7,395.5	
15		217・219岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前、たまの病院前	岡山市 玉野市	玉野市山田・上山坂・緑立地区・岡山市小串・甲津地区から岡山市岡南地区・岡山市中心部への通学・通勤・通院等のアクセス	139,525	126,020	令和6年度から路線見直し(延伸)	51,601	63,659	令和6年度から路線見直し(延伸)	21,829.5	
16		119岡山駅～当新田・庄内支所～浜川三丁目	岡山市 玉野市	玉野市浜川、日比、和田、玉、玉原、庄内等各地区から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通学・通勤・通院等のアクセス	109,290	120,311	10,812	10,704	7,249	32.95	3,403.5	
17		152岡山駅～当新田・梁山公園入口	岡山市 玉野市	玉野市麓ヶ原地区等各地から岡山市市芳泉地区及び中心部への通院・買い物利用・通勤・通学等のアクセス	77,295	76,462	21,938	21,719	15,936	27.36	4,269.5	
18		154岡山駅～当新田・田井～玉野市役所前	岡山市 玉野市	玉野市宇野、田井、榎ヶ原地区等各地区から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通学・通勤・通院等のアクセス	105,192	150,374	22,306	22,083	15,491	30.55	8,906.5	
19	西備ホールディングス株式会社	367岡山駅～当新田・庄内支所～宇野駅前	岡山市 玉野市	玉野市玉、玉原、庄内等各地区から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通学・通勤・通院等のアクセス	79,810	96,892	14,395	14,251	9,753	32.25	5,866.0	
(6系統)					小 計	565,777	629,313	155,931	154,372	148,781		51,670
20	琴参バス株式会社	瀬戸大橋線(坂出駅前～与島PA～JR児島駅)	倉敷市 坂出市	瀬戸島、岩黒島等島民の倉敷市児島地区への通勤・通学・通院・買い物等	12,441	18,069	28,945	28,656	31,219	△ 7.86	296.5	
(1系統)					小 計	12,441	18,069	28,945	28,656	31,219		296
合 計 (20系統)						1,436,184	1,552,250	459,746	455,147	507,597		116,395

事業実施と地域公共交通計画等との関連について

令和8年1月 日

協議会名：	玉野市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域間幹線系統確保維持国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	人口減少やマイカー利用の増大により公共交通利用者は減少しているものの、運転免許を持たない高齢者や通学生など、いわゆる交通弱者の方々にとって公共交通は必要である。 このうち、生活交通の確保・維持が困難な地域と広域行政圏の中心市町村又は県庁所在地を結ぶ基幹的なバス路線の運行を支援し、通勤、通学、通院及び買い物のために必要な移動手段を確保・維持することを目的とする。 事業者は、これらの路線を維持するために利用促進、利便性向上及び経費削減等への取組を行っているが、なお、欠損を生じる見込みであるため、地域公共交通確保維持事業による支援を行う必要がある。

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 玉野市地域公共交通会議 地域公共交通計画(地域間幹線系統)の概要

協議会の構成員

委員：玉野市、住民・利用者代表、岡山大学学術研究院、岡山大学
大学院(学識経験者)、両備HD(株)、下津井電鉄(株)、
(一社)岡山県タクシー協会玉野支部、西日本旅客鉄道(株)岡山
支社等
専門員：岡山県、中国運輸局岡山運輸支局、玉野警察署等

協議会の開催状況

8 回 (うち書面審議6回)

【事業の目的・必要性】

・生活交通の確保/維持が困難な地域と広域行政圏の中心市町村を結ぶ基幹的なバス路線の運行を支援し、運転免許を持たない高齢者や通学生等の通院、通学及び買い物のために必要な移動手段を確保・維持する

【事業の区域】

・玉野市全域

【事業の目標と効果】

(目標)

- ・運行を継続し、利用者の利便性を確保する
- ・輸送人員を増加させる(沿線人口増減率を加味)
- ・経常収支差額(経常費用－経常収益)を改善する

(効果)

- ・通勤、通学、通院及び買い物のための移動手段確保
- ・事業者と自治体との連携による利用促進、利便性向上

玉野市

令和7年度分

事業者数

系統数

車両減価償却費
車両数

1

5

3(1)

* 車両減価償却費車両数の()は、当該年度に購入した車両数(内数)

この1年間の 利用者・地域住民の意見の反映

○利用者代表(公共交通に対する知識を有する方で、地域性を考慮して選定)から意見を聴取した。

聴取した意見は今後の取組への参考とする。

<意見>

たまの病院開業に伴う経路変更等について

・新病院の入口周辺の道路に、バス停を設置できないのか。

・下りのバス停が国道30号にあるが、上りのバス停も国道30号の反対側にあればいいのでは。信号等の設置に制限があるのかもしれないが。

・30号の下りのバス停に上りも接続できるよう、上りの便について、あたりを一旦周回させて接続するのはどうか。

※幹線とシーバスのバス停などを共有しているため、意見を受けたものである。

○参考

<関連事業>

- ・市内小学生を対象としたバスの乗り方教室
- ・市民を対象に出前講座を実施し、利用方法などを案内するとともに改善要望等を把握した。

事業の適切性

○計画どおり事業は適切に実施された。

目標・効果達成状況

○概ね計画どおり運行し、利用者の利便性は確保された。

○輸送人員は目標を下回るものがあった。また、人件費の増大や燃料価格高騰の影響等を受けたものの、経常収支差額の目標は概ね達成した。

今後の改善点

○利便性向上

- ・JRなど他の交通モードとの乗継確保、接続改善
- ・運行実態を反映したダイヤ設定による定時制確保
- ・沿線状況の変化や利用者ニーズを反映したダイヤ設定

○利用促進

- ・関係自治体と連携した広報の実施
- ・沿線高校と連携した学生定期利用に向けたPR
- ・観光情報の提供、沿線観光施設やイベントとの連携
- ・市内小学生対象としたバスの乗り方教室の実施
- ・市民対象の出前講座で改善要望等の把握

地方バス路線運行維持対策

国庫補助制度

【地域公共交通確保維持事業】

＜地域間幹線系統路線＞ 補助対象事業者：乗合バス事業者

- ①合併前複数市町村またがり
- ②計画輸送量15～150人／日
- ③運行回数3回／日以上
- ④広域行政圏の中心市町村等への需要に対応
- ⑤経常収益が経常費用の11/20以上

1 路線維持費補助 (20系統 116,395千円)

- ①対象経費：経常費用見込額－経常収益見込額
- ②限度額：経常費用見込額の9/20
- ③補助率：国1／2、県1／2

2 車両減価償却費等補助 (12両 16,413千円)

- ①対象経費：補助対象購入車両減価償却費及び当該購入に係る金融費用
- ②対象車両：主として地域間幹線系統路線を運行する車両
- ③車両購入限度額：ワンステップ型1,300万円 ノンステップ型1,500万円
小型車両1,200万円、
都市間連絡用車両1,500万円
- ④補助率：国1／2、県1／2

単県補助制度

【地域振興特定路線維持事業】

＜地域振興特定路線＞ 補助対象事業者：乗合バス事業者、市町村

- ①合併前複数市町村またがり、またはキロ程が35km以上
- ②輸送量50人／日以下
- ③運行回数10回／日以下
- ④平均乗車密度3人以上

1 路線維持費補助 (18系統 10,308千円)

- ①対象経費：経常費用－経常収益
 - ・他系統と50%以上競合する系統は、その競合区間の輸送量の合計が50人超又は運行回数の合計が10回超の場合は、当該区間は補助対象外
- ②限度額：経常費用の3/10
- ③補助率：県1／2、市町村1／2